

令和元年度富山県後期高齢者医療広域連合事業別の予算・決算概要

一般会計

(単位：千円)

No.	事業名	概要	予算額①	決算額②	比較 (①-②)
1	負担金 事務局職員人件費	派遣元の15市町村に人件費相当額を負担する。	132,056	127,769	4,287
2	一般管理費等	議会費、選挙管理委員会費、監査委員費、事務局運営費等を支払う。	17,884	15,679	2,205
3	一時借入金利子	一時借入（限度額1千万円）を行った際に発生する利子の支払いのため、計上する。	1	0	1
4	予備費	事業費不足分に対応するため、計上する。	873	0	873
	合計		150,814	143,448	7,366

後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

No.	事業名	概要	予算額①	決算額②	比較 (①-②)
1	一般管理費 一般管理事業費	後期高齢者医療事業を運営するにあたり、事業に要する費用を支払う。	73,591	67,672	5,919
2	一般管理費 被保険者証等交付事業費	被保険者証等の新規作成、年次更新及び再交付を行うにあたり、事業に要する費用を支払う。	87,854	75,024	12,830
3	一般管理費 後期高齢者医療広域連合システム等管理運営事業費	後期高齢者医療広域連合システム等の管理、維持にかかる費用を支払う。	254,393	232,005	22,388
4	一般管理費 所得把握事業費	被保険者等の所得情報を照会する際に要する費用を支払う。	708	387	321
5	一般管理費 減額賦課事業費	減額賦課に係る情報提供を受ける際に、社会保険診療報酬支払基金に手数料を支払う。	317	264	53

(単位：千円)

No.	事業名	概要	予算額①	決算額②	比較 (①-②)
6	後期高齢者医療運営懇話会費	医療保険者、被保険者等の意見を幅広く反映させるために設置する「富山県後期高齢者医療広域連合運営懇話会」の運営に係る費用を支払う。	96	40	56
7	医療費適正化事業費	医療費適正化を推進するための医療費通知の作成やレセプト点検業務の委託にかかる費用を支払う。	141,156	134,115	7,041
8	長寿・健康増進事業費	人間ドックを受ける際に被保険者に助成を行う。また、市町村が長寿・健康増進事業に実施する際に補助を行う。	45,258	38,553	6,705
9	療養給付費等	療養給付費、入院時食事療養費、入院時生活療養費、保険外併用療養費、療養費、訪問看護療養費及び移送費等を支払う。	153,065,985	153,065,623	362
10	審査支払手数料	療養給付費の請求に係る審査支払を委託する際に手数料を支払う。	347,477	343,593	3,884
11	高額療養費	療養費が高額となった際に、被保険者に対して給付を行う。	1,428,269	1,427,911	358
12	高額介護合算療養費	療養費と介護保険における介護サービス費を合算して高額となった際に、被保険者に対して給付を行う。	131,621	131,553	68
13	葬祭費	被保険者が死亡した際に、葬儀費の補助として遺族等に1件あたり30,000円の給付を行う。	321,343	315,270	6,073
14	財政安定化基金拠出金	後期高齢者医療事業の財政安定化を図るため、県が設置する基金に対して拠出金を支払う。	0	0	0
15	特別高額医療費共同事業拠出金	著しく高額となる医療費の発生による財政影響を緩和するため、国保中央会が行う事業に対して拠出金を支払う。	29,566	23,432	6,134

(単位：千円)

No.	事業名	概要	予算額①	決算額②	比較 (①-②)
16	特別高額医療費共同事業事務費拠出金	上記事業の事務費を負担するため、拠出金を支払う。	87	87	0
17	健康診査費	市町村が実施する後期高齢者医療健康診査に係る費用を支払う。	597,421	578,410	19,011
18	後期高齢者医療事業財政調整基金積立金	広域連合の財政の健全な運営のため、剰余金及び運用利子を基金に積み立てる。	301	301	0
19	一時借入金利息	一時借入（限度額100億円）を行った際に発生する利息の支払いのため、計上する。	18,500	0	18,500
20	保険料還付金	市町村が被保険者に対して保険料を還付した際に、補填を行う。	19,167	19,167	0
21	償還金	市町村負担金・国庫支出金・県支出金及び後期高齢者交付金に係る精算を行う。	2,644,267	2,644,217	50
22	還付加算金	市町村が被保険者に対して還付加算金を支払った際に、補填を行う。	833	94	739
23	予備費	後期高齢者医療事業分の不足に対応するため、計上する。	100,000	0	100,000
	合計		159,308,210	159,097,718	210,492

第1 決算の概要

(1) 決算規模

令和元年度の一般会計の予算現額は、150,814千円であり、これに対する決算額は、

歳入	150,814,576円	(予算額に対する割合	100.0%)
歳出	143,448,505円	(予算額に対する割合	95.1%)
差引額	7,366,071円		

となっている。

また、令和元年度の後期高齢者医療事業特別会計の予算現額は、159,308,210千円であり、これに対する決算額は、

歳入	159,097,718,342円	(予算額に対する割合	99.9%)
歳出	159,097,718,342円	(予算額に対する割合	99.9%)
差引額	0円		

となっている。

(2) 決算収支状況

本年度の一般会計歳入総額から歳出総額を差引いた形式収支及び実質収支は、7,366,071円となっている。

また、本年度の後期高齢者医療事業特別会計歳入総額から歳出総額を差引いた形式収支及び実質収支は、0円となっている。

<一般会計決算収支状況>

(単位：千円)

年度	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引額 形式収支 (C)	翌年度に 繰り越す べき財源 (D)	実質収支 (E) (C) - (D)	前年度 実質収支 (F)	単年度収支 (G) (E) - (F)
H30	145,162	140,833	4,329	0	4,329	3,161	1,168
R1	150,814	143,448	7,366	0	7,366	4,329	3,037

<後期高齢者医療事業特別会計決算収支状況>

(単位：千円)

年度	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引額 形式収支 (C)	翌年度に 繰り越す べき財源 (D)	実質収支 (E) (C) - (D)	前年度 実質収支 (F)	単年度収支 (G) (E) - (F)
H30	154,880,392	154,880,392	0	0	0	1,040,452	△ 1,040,452
R1	159,097,718	159,097,718	0	0	0	0	0

第2 一般会計

(1) 歳入

第1款 分担金及び負担金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	141,994	141,994	141,994	0	0	0	100.0	100.0
R1	146,482	146,482	146,482	0	0	0	100.0	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

市町村負担金 146,482,000 円

第2款 諸収入

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	2	8	8	0	0	6	400.0	100.0
R1	2	3	3	0	0	1	150.0	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

預金利子 176 円
 雑入（雇用保険料（臨時職員負担分） 3,320 円
 （複写代等） 0 円

第3款 繰越金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	3,161	3,161	3,161	0	0	0	100.0	100.0
R1	4,330	4,329	4,329	0	0	△ 1	100.0	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

前年度繰越金 4,329,080 円

(2) 歳出

第1款 議会費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	810	565	0	0	0	245	69.8
R1	710	567	0	0	0	143	79.9

議会費の内訳は、次のとおりである。

議員報酬 514,966 円

費用弁償 52,000 円

第2款 総務費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	143,473	140,268	0	0	0	3,205	97.8
R1	149,230	142,881	0	0	0	6,349	95.7

総務費の主な内訳は、次のとおりである。

派遣職員人件費負担金 127,769,234 円

一般管理費等 15,112,305 円

第3款 公債費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	1	0	0	0	0	1	0.0
R1	1	0	0	0	0	1	0.0

公債費の支出は、なかった。

第4款 予備費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	873	0	0	0	0	873	0.0
R1	873	0	0	0	0	873	0.0

予備費の充用は、なかった。

第3 後期高齢者医療事業特別会計

(1) 歳入

第1款 市町村支出金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	26,052,245	26,424,302	26,424,302	0	0	372,057	101.4	100.0
R1	26,918,950	27,268,491	27,268,491	0	0	349,541	101.3	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

[市町村負担金]

市町村事務費負担金	539,403,000 円
保険料負担金	11,651,234,744 円
保険基盤安定制度負担金	2,541,780,900 円
療養給付費負担金	12,411,435,258 円

[市町村補助金]

健康診査費補助金	124,637,457 円
----------	---------------

第2款 国庫支出金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	50,406,467	52,886,290	52,886,290	0	0	2,479,823	104.9	100.0
R1	51,628,234	54,387,111	54,387,111	0	0	2,758,877	105.3	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

[国庫負担金]

療養給付費負担金	38,911,362,404 円
高額医療費負担金	735,768,912 円

[国庫補助金]

調整交付金	14,187,647,863 円
後期高齢者医療運営懇話会費補助金	141,137 円
医療費適正化事業費補助金	26,000 円
高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金	499,781,152 円
特別高額医療費共同事業費補助金	4,694,699 円
後期高齢者医療災害臨時特例補助金	319,000 円
健康診査費補助金	47,370,000 円

第3款 県支出金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	12,765,897	12,798,824	12,798,824	0	0	32,927	100.3	100.0
R1	13,061,808	13,248,801	13,248,801	0	0	186,993	101.4	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

[県負担金]

療養給付費負担金 12,382,751,297 円

高額医療費負担金 741,413,325 円

[財政安定化基金支出金]

財政安定化基金交付金 0 円

[県補助金]

健康診査費補助金 124,636,000 円

第4款 支払基金交付金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	60,879,933	61,286,435	61,286,435	0	0	406,502	100.7	100.0
R1	63,354,301	63,460,697	63,460,697	0	0	106,396	100.2	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

後期高齢者交付金 63,460,697,000 円

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	31,421	25,145	25,145	0	0	△ 6,276	80.0	100.0
R1	29,565	31,934	31,934	0	0	2,369	108.0	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

特別高額医療費共同事業交付金 31,934,495 円

第6款 財産収入

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	821	812	812	0	0	△ 9	98.9	100.0
R1	301	356	356	0	0	55	118.3	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

後期高齢者医療事業財政調整基金分 355,551 円

第7款 繰入金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	4,376,729	191,343	191,343	0	0	△ 4,185,386	4.4	100.0
R1	4,137,741	537,645	537,645	0	0	△ 3,600,096	13.0	100.0

収入済額の内訳は、次のとおりである。

財政調整基金繰入金

537,644,701 円

第8款 財政安定化基金借入金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	1	0	0	0	0	△ 1	0.0	-
R1	1	0	0	0	0	△ 1	0.0	-

財政安定化基金借入金の収入は、なかった。

第9款 諸収入

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	157,142	228,570	226,790	0	1,780	69,648	144.3	99.2
R1	177,308	164,168	162,683	0	1,485	△ 14,625	91.8	99.1

収入済額の内訳は、次のとおりである。

延滞金 1,174,179 円

預金利子 189,221 円

第三者納付金 157,265,875 円

返納金・雑入 4,054,172 円

第10款 繰越金

(単位：千円、%)

年度	予算額	調定額	収入済額	不能 欠損額	収入 未済額	予算額に対す る増減	収入割合	
							対予算	対調定
H30	1,040,452	1,040,452	1,040,452	0	0	0	100.0	100.0
R1	1	0	0	0	0	△ 1	0.0	-

収入済額の内訳は、次のとおりである。

前年度繰越金

0 円

(2) 歳出

第1款 総務費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	589,534	515,138	0	0	0	74,396	87.4
R1	603,373	548,060	0	0	0	55,313	90.8

総務費の内訳は、次のとおりである。

一般管理費	375,352,590 円
後期高齢者医療運営懇話会費	40,117 円
医療費適正化事業費	134,114,701 円
長寿・健康増進事業費	38,552,745 円

第2款 保険給付費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	150,721,546	150,102,768	0	0	0	618,778	99.6
R1	155,294,695	155,283,950	0	0	0	10,745	99.9

保険給付費の内訳は、次のとおりである。

療養給付費	152,241,174,489 円
訪問看護療養費	824,448,837 円
特別療養費	0 円
移送費	0 円
審査支払手数料	343,592,850 円
高額療養費	1,427,910,510 円
高額介護合算療養費	131,553,083 円
葬祭費	315,270,000 円

第3款 県財政安定化基金拠出金

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	0	0	0	0	0	0	-
R1	0	0	0	0	0	0	-

県財政安定化基金拠出金の支出はなかった。

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	31,509	22,175	0	0	0	9,334	70.4
R1	29,653	23,519	0	0	0	6,134	79.3

特別高額医療費共同事業拠出金の内訳は、次のとおりである。

特別高額医療費共同事業拠出金 23,432,670 円

特別高額医療費共同事業事務費拠出金 86,727 円

第5款 保健事業費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	546,163	544,699	0	0	0	1,464	99.7
R1	597,421	578,410	0	0	0	19,011	96.8

保健事業費の内訳は、次のとおりである。

健康診査費 578,409,523 円

第6款 基金積立金

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	521,047	521,039	0	0	0	8	100.0
R1	301	301	0	0	0	0	100.0

基金積立金の内訳は、次のとおりである。

後期高齢者医療事業財政調整基金積立金 301,000 円

第7款 公債費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	18,500	0	0	0	0	18,500	0.0
R1	18,500	0	0	0	0	18,500	0.0

公債費の支出は、なかった。

第8款 諸支出金

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	3,182,809	3,174,573	0	0	0	8,236	99.7
R1	2,664,267	2,663,478	0	0	0	789	99.9

諸支出金の内訳は、次のとおりである。

保険料還付金 19,167,000 円

償還金 2,644,216,900 円

還付加算金 94,600 円

第9款 予備費

(単位：千円、%)

年度	予算額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
H30	100,000	0	0	0	0	100,000	0.0
R1	100,000	0	0	0	0	100,000	0.0

予備費の充用は、なかった。

第4 基金

後期高齢者医療事業財政調整基金

基金残高（平成31年3月31日時点）	8,584,283,915 円
積立（繰越金に係る積立）	0 円
積立（運用利子）	301,000 円
取崩	191,342,875 円
基金残高（令和2年3月31日現在）	8,393,242,040 円

第5 財産（車両及び物品）

① 保有車両はない。（リースで1台使用。）

② 備品の本年度末現在高は、昨年度末現在高より1品減少の33品である。

〈廃棄した備品〉

No.	分類区分	品名	規格	数量	単価	金額	購入年月日	廃棄年月日
38	事務用器具類	レーザープリンター	キヤノン LBP9100C	1	71,280	71,280	H27.5.22	R1.11.22

被保険者数の状況

(1) 被保険者数の推移 ＜令和元年度＞

(単位：人 各月末数)

月	総数	小計		小計	小計						
		65歳～ 69歳	70歳～ 74歳		75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳～ 99歳	100歳 ～	
4月	179,484	7,583	3,164	4,419	171,901	64,996	47,530	35,507	17,877	5,200	791
5月	179,790	7,553	3,127	4,426	172,237	65,390	47,438	35,532	17,885	5,209	783
6月	179,914	7,510	3,098	4,412	172,404	65,586	47,413	35,524	17,903	5,194	784
7月	180,146	7,496	3,084	4,412	172,650	65,741	47,408	35,535	17,959	5,219	788
8月	180,450	7,488	3,060	4,428	172,962	65,961	47,444	35,559	17,976	5,237	785
9月	180,861	7,441	3,007	4,434	173,420	66,222	47,454	35,590	18,093	5,264	797
10月	181,151	7,418	2,981	4,437	173,733	66,430	47,443	35,602	18,143	5,313	802
11月	181,248	7,406	2,938	4,468	173,842	66,461	47,511	35,546	18,141	5,367	816
12月	181,026	7,378	2,896	4,482	173,648	66,450	47,458	35,476	18,073	5,381	810
1月	181,426	7,318	2,855	4,463	174,108	66,458	47,521	35,577	18,208	5,509	835
2月	181,622	7,290	2,812	4,478	174,332	66,457	47,616	35,545	18,300	5,571	843
3月	181,833	7,271	2,770	4,501	174,562	66,426	47,667	35,563	18,391	5,661	854

(2) 年度別被保険者数

(単位：人 各年度末現在)

年度	総数	小計		小計	小計						
		65歳～ 69歳	70歳～ 74歳		75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳～ 99歳	100歳 ～	
20	148,766	7,980	3,659	4,321	140,786	57,992	43,633	24,582	10,718	3,355	506
21	151,998	7,990	3,752	4,238	144,008	57,912	44,751	26,016	11,147	3,641	541
22	155,856	7,686	3,596	4,090	148,170	58,724	45,977	27,185	11,927	3,777	580
23	158,829	7,732	3,497	4,235	151,097	58,971	46,516	28,522	12,598	3,873	617
24	161,358	7,884	3,741	4,143	153,474	58,028	47,965	29,895	13,003	3,928	655
25	162,445	8,297	3,837	4,460	154,148	56,011	48,440	31,315	13,767	3,914	701
26	164,403	8,407	3,950	4,457	155,996	55,949	48,454	32,078	14,650	4,121	744
27	167,494	8,343	4,178	4,165	159,151	55,886	49,379	33,126	15,508	4,470	782
28	172,352	8,072	4,057	4,015	164,280	59,140	49,827	33,582	16,226	4,742	763
29	175,226	7,892	3,573	4,319	167,334	60,611	49,144	34,969	16,956	4,875	779
30	178,967	7,597	3,209	4,388	171,370	64,445	47,596	35,489	17,842	5,210	788
R1	181,833	7,271	2,770	4,501	174,562	66,426	47,667	35,563	18,391	5,661	854

(3) 被保険者異動事由別集計表

(単位：人 各年度末現在)

年度	増					減				
	転入	年齢到達	生保廃止	その他	計	転出	死亡	生保開始	その他	計
20	206	148,242	27	9,561	158,036	279	8,683	85	223	9,270
21	186	10,727	30	1,396	12,339	260	8,647	64	119	9,090
22	149	12,182	30	1,263	13,624	286	9,196	94	186	9,762
23	198	11,340	29	1,456	13,023	276	9,506	56	194	10,032
24	184	11,178	27	1,660	13,049	293	9,940	69	164	10,466
25	197	9,638	35	1,638	11,508	288	9,899	55	122	10,364
26	177	10,706	32	1,557	12,472	276	9,958	39	172	10,445
27	189	12,077	22	1,419	13,707	275	10,042	57	173	10,547
28	182	14,356	43	1,376	15,957	296	10,494	48	200	11,038
29	180	12,702	63	1,298	14,243	267	10,749	75	223	11,314
30	168	13,501	52	1,228	14,949	282	10,587	91	177	11,137
R1	223	12,799	60	1,106	14,188	316	10,618	84	220	11,238